整理	整理番号 51												
部	局 名	市民部			所属	<mark>名</mark> 了	文化・青	少年課			所属	禹長	藤原 順二
事務	事務事業名 00766 市展・文化祭・写真展等事業									記り	人者	宿谷 真穂	
<1.	く1.基本事項>												
	区分	コード			名		称				根拠		文化芸術振興基本法
60 A - I	方針	02	自然、	自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り							法令		
総合計画の位	政策	04	スポー	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします							74 1	,	
画の位 置付け	施策	02	文化・	文化・芸術に親しめる環境づくり								_ <u>_</u>	第2次大津市文化振興ビ
	視点	01	文化・	文化・芸術の感動・創造・交流							関連 個別		ジョン、第2次大津市文 化振興計画
	重事	01	市民による文化・芸術の振興							個別計画		心派共計画	
887年	コード			事務	務事業名称				<u>п</u>	ード	所属名称		
関連 事業													
子术													
予	会	計	枠	事 業 種	別		予	算	事業	名			始 期 ・ 終 期
算	一般	会計	特定	評価対象事業		市展・文	化祭・写	真展等	事業費				
算事業													
耒													
													め、美術展覧会及
事業の 概 要	ひ与具)	茂見宏を	開惟し(いる。また、合	子区の又	化団体や	云彻又化	,回1本刀	い日土的	一開惟9	る又化余	に対し	て補助を行ってい
概要	Ψ°												
		_											
	方 法	口 直営		指定管理者 🛘	民間委託		出資団体	委託	■ 補足	助金交付	□ その)他 ()
< 2.	事業分	< 2. 事業分析> PLAN											

目 的	市民が自主的に展開している文化活動の成果を発表及び鑑賞する場を提供するとともに、市民の主体的な文化活
(何のために)	動を支援するため
対 象	市展・写真展:県内に在住、在勤、通学する高校生以上の者
(何又は誰を)	文化祭:学区文化協会及び芸術文化団体を対象に
手 段	市展・写真展:公募により作品募集を行い、入選作品を展示するとともに、優れた作品に対し、賞を授与し
(どのようなやり方で)	文化祭:地域や芸術文化団体が自主的に開催する文化祭に対し補助金を交付し
成果 (どのような状態にするのか)	より多くの市民に文化活動の成果を発表・鑑賞する場を提供し、文化芸術への関心を高めるとともに、市民の自 主的な文化活動の活性化を図る。

<3. 経費> DO

		平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	/m 25
直	i接経費 A	6, 588	6, 585	2, 109	6, 829	6, 829	
人	、件 費 B	6, 956	6, 998	4, 794	7, 561	7, 561	
事業	費合計 A+B	13, 544	13, 583	6, 903	14, 390	14, 390	
	国	0	0	0	0	0	
事業費 の財源	県	0	0	0	0	0	
内訳	起債	0	0	0	0	0	
1 3 11/4	その他	6, 588	0	0	0	0	地域振興基金
	一般財源	6, 956	13, 583	6, 903	14, 390	14, 390	
職	員数(人)	1.46	1.46	0. 96	1. 36	1. 36	
啦 吕 米	正規	0. 66	0. 66	0. 36	0. 66	0. 66	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
- 1 3 H/ C	臨時	0. 80	0. 80	0. 60	0. 70	0. 70	

		指標名	単 位	目標・実績	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度				
		募集要項・ポスター配布数	枚	目標	14, 700	12, 850	7, 400	11, 700	11, 700				
活	<u> 1</u>		12	実績	14, 700	11, 700	7, 400	-	_				
活動指		市展・写真展、文化祭に係る要項、ポスターの配布数 アル											
指		補助金交付団体数	団体	目標	56	56	15	40	56				
標	2		四件	実績	47	47	19	-	-				
		文化祭開催に対する補助金交付団体数(文化祭実行委員会、芸術団体、地域文化団体)											
		出品数	点	目標	4, 500	4, 500	3, 800	4, 500	4, 500				
时	1		爪	実績	5, 114	4, 250	4, 949	ı	-				
成果		市展・写真展・文化祭(短歌・俳句大会、湖都の文学)への出品数											
指標	指	入場者数	ı	目標	5, 000	5, 000	2, 000	14, 000	38, 000				
悰	2		^	実績	3, 086	3, 194	3, 832	_	_				
市展・写真展・文化祭への入場者数(令和2年度以降は学区・芸術団体の文化祭を含む)													

() , HIM						
事業を取りまく 社会環境の状況 あられている。			品や文化祭への参加は高齢者が多い。次世代を担う若年層の活動への継続的な働きかけが求			
これまで	の見直し	平成30年度に美術	展や写真展にU―30奨励賞を新設、令和元年度は出品申込書をホームページに掲載するな			
	等の経過	ど若年層の参加促進	を図った。			
項目別評価	評	価	評 価 理 由			
スロが田區						
	■ A. 妥当	当である	大津市文化祭、美術展・写真展は市民・事業者・市の三者協働による実行委員会形式で運			
妥 当 性 (実施主体又は	□ B. ほ!	ぎ妥当である	営しており、実施主体等は妥当である。 			
手段は妥当か)	□ C. ある	まり妥当ではない				
	□ D. 妥≦	当ではない				
有 効 性	□ A. 上t	がっている	美術展、写真展は新型コロナウイルス感染拡大防止のため1年延期としたが、短歌・俳句			
(事業分析の 「成果」 欄に	■ B. やt	や上がっている	大会への出品数は増加した。			
記載の成果は上がっている	□ C. あa	まり上がっていない				
か)	□ D. 上 <i>t</i>	がっていない				
41	■ A. 高い	,1	実行委員会方式で、文化連盟、各種団体などの知見やノウハウを活用することにより、効			
効 率 性 (事業手法は効	□ B. やも	や高い	率的な運営ができている。			
率的である か。)	□ C. やt	や低い				
/J.,)	□ D. 低l	١,				
総合評価	■ 1. 計画	国どおり事業を進める	Sことが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要			
でロロゴ風	□ 3. 事業	業規模や見直しが必 要	□ 4.事業の抜本的見直しや廃止が必要			
	■ A. 貢献	就している	市民の主体的な文化活動へ支援を行い、日頃の活動成果を発表する場を提供することは、			

施策への	■ A. 貢献している	市民の主体的な文化活動へ支援を行い、日頃の活動成果を発表する場を提供することは、
	□ B. やや貢献している	「市民による文化・芸術の振興」に寄与している。
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	

<6. 今後	後の方向性> ACTION
方向性	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化 □ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他) □ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 (□ 5. 休止 □ 6. 廃止 新しい生活様式の下、多くの市民に文化活動の成果を発表・鑑賞する場の提供を通じて、文化芸術の必要性の再確認を図り、関心を高めるとともに、市民の自主的な文化活動の活性化を図っていく。
	美術展・写真展は、実行委員会による運営、連続開催、若年層向けの賞の新設など、効率的な手法や参加促進のための 方策を取り入れてきた。引き続き、新しい生活様式に配慮しながら、より多くの市民が文化に親しめる場を提供できる よう、新たな取組みなどについて実行委員会で検討し事業の推進に努められたい。

区:	分	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目 標	指標1	113.64 %	94. 44 %	130. 23 %
達成率	指標2	61.72 %	63.88 %	191.60 %
成 果	指標1	- %	-16.89 %	+16.44 %
増減率	指標2	- %	+3.49 %	+19.97 %
活動単位	指標1	0 _{千円}	1 千円	0 _{千円}
コスト	指標2	288 千円	289 千円	363 _{千円}
成果単位	指標1	2 _{千円}	3 _{千円}	1 _{千円}
コスト	指標2	4 _{千円}	4 _{千円}	1 千円
コスト増	減率	- %	+1.65 %	-57. 38 %

				全	3年)	度 事務	事業評価	『シート		[令和 2年度事後評価]		
整理	番号	5	i2				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •					
部	部 局 名 市民部				所原	る 文化・青	予少年課	所	属長	藤原 順二		
事務事	事業名	00767	花登筐	文芸奨励	事業			記	入者	宿谷 真穂		
<1.	く1. 基本事項>											
	区分	コード			名	称		+=	1 1 60	文化芸術振興基本法		
	方針	02	自然、	歷史、文化	化、スポーツを重	₫視し、多くの人	が集うまちを創		! · 拠 · 令等			
総合計 画の位	政策	04	スポー	ソと文化 [・]	で、生き生きと第	ĕしむまちにしま	す	72	() ()	· ·		
置付け	施策	02	文化・記	芸術に親	しめる環境づくり	J	BB	古十フ	第2次大津市文化振興ビ			
	視点	01	文化・	芸術の感	動・創造・交流			連する 引計画	ジョン、第2次大津市文 化振興計画			
	重事	01	市民に。	よる文化	・芸術の振興				,,,,,,			
即本	П	ード			事務	事業名称		=	ード	所属名称		
関連 事業												
于木												
予	会	計	枠	事	業種別	予	算事業:	名		始 期 ・ 終 期		
算	一般	会計	管理	評価対象	東事業	花登筐文芸奨励	事業費					
事業												
耒												
							動を奨励するため	り、文芸作品を	募集し、	優秀作品を表彰す		
事業の			:品集を発刊する。(昭和61年から実施) :り文芸奨励基金の原資を取り崩して事業を実施している。									
概要		1,20	· //XX/m/Z=v/m/XC/m/O C4-xC/mlo C4 0									
運営		■ 直営			■者 □ 民間委託	任 □ 出資団体	本委託 □ 補助	金交付 口 そ	の他	()		
	事業分		PLAN									
	目 的	•	青少年の	の文芸活動	動を奨励するため)						
	可のため	-										
	対 象		市内に	生住又は	在学している小学	生(4~6年生)、中学生、高植	校生を対象に				
	可又は誰											
	手 段					₹李休暇の課題等 こともに、優秀作			演劇シ	ナリオ、小説の別に作品		
	ようなやり		_ ,,,,,	- , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
	成 集		青少年(の文芸に	対する親しみを認	そめ、創作意欲を	高めて文化振興・	への若い息吹き	を育て	ていく。		
	な状態に											
<3.	経費>	DO						A =				
				80年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度		備考		
	- 1 ↔ 4.7 ≠ +	<u> </u>	決算額						_			
古	接経費	$\overline{}$	決算額	(千円) 255	決算額(千円) 247	決算額(千円) 216	予算額(千円) 277	見込額(千円)	0	-		

<u> </u>	作長/ ひし						
		平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	μ π '''
直	接経費 A	255	247	216	277	0	
人	.件費B	636	636	819	1, 229	0	
事業	費合計 A+B	891	883	1, 035	1, 506	0	
	国	0	0	0	0	0	
事業費	県	0	0	0	0	0	
の財源 内 訳	起債	0	0	0	0	0	
r J H/X	その他	255	247	216	187	0	
	一般財源	636	636	819	1, 319	0	
職	員数(人)	0. 20	0. 20	0. 20	0. 25	0.00	
TW 무 %6	正規	0. 04	0. 04	0. 04	0.09	0.00	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	
O 1 1 1 1 1 (臨時	0. 16	0. 16	0. 16	0. 16	0.00	

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度				
		作品募集依頼学校数	校	目標	71	71	71	71	0				
活動指標	1		TX	実績	71	71	71	-	-				
動		市内小・中・高等学校数											
指揮		作品募集対象児童・生徒数	ı	目標	30, 000	30, 000	30, 000	29, 500	0				
悰	2		^	実績	30, 125	30, 257	29, 639	Ī	-				
		5内小学校(4~6年生)児童数、中・高等学校生徒数											
		作品応募数	点	目標	350	350	350	350	0				
ᄨ	1		爪	実績	291	196	488	ı	-				
成果指標		応募のあった作品数											
指揮	指 標 2	作品応募率	%	目標	1. 1	1.1	1.1	1. 1	0				
悰			70	実績	1	0. 6	1.7	_	_				
	応募作品数/市内の小(4~6年)・中・高の児童生徒数×100												

事業を取 社会環境	X7 & \	情報技術の発展によ められている。	り青少年の活字離れが進んでいる。そのような中、青少年の創造性や思考力を育むことが求				
これまで や改善等	の元旦し	花登筐氏を若い世代	に周知するため、表彰式を図書館でおこなった。				
項目別評価	評	価	評 価 理 由				
	□ A. 妥≦	当である	本市出身の花登筺氏からの基金を活用して市が主催で実施しており、実施主体等は妥当で				
妥当性	■ B. ほ	ぎ妥当である	ある。				
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あa	まり妥当ではない					
	□ D. 妥当	当ではない					
有効性	□ A. 上 <i>t</i>	がっている	成果指標である応募数は目標を上回っており、児童・生徒の文芸活動を奨励し、創作意欲				
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. やt	や上がっている	を高めている。				
記載の成果は上がっている	□ C. あa	まり上がっていない					
か)	□ D. 上 <i>t</i>	がっていない					
차 *** **	□ A. 高い	,1	夏休みの課題として取り組んでもらえるよう広報活動の時期を工夫したことにより、応募				
効 率 性 (事業手法は効	■ B. やt	や高い	数の増加が図れた。				
<u>率的である</u> か。)	□ C. やt	や低い					
73.0	□ D. 低い	,١					
総合評価	□ 1. 計画	国どおり事業を進める	ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要				
	■ 3. 事業	業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要				
	□ A. 貢献	献している	青少年が賞を励みに創作活動に取り組んだり同年代の優秀作品を見聞きする機会を提供す				
施策への	■ B. やt	や貢献している	ることで、総合計画に掲げる「文化・芸術に親しめる環境づくり」に寄与している。				

□ D. 貢献していない
ロロ 三井 マンカン
□ C. あまり貢献していない
■ D: ((Alb/O C v v

< 6. 今後	その方向性> ACTION
	□ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	■ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 (□ 5. 休止 □ 6. 廃止
7) IF) IE	本事業は青少年が文芸活動を通じて学び創作する場を提供する事業として継続してきたが、創作に親しみを持たせると
	いう点において一定の役割を果たしたことから、文芸奨励基金の終了する令和3年度にて終了する。なお青少年が文芸
	活動に取り組むきっかけとして作品の公募は有効と考えており、今後、新たな事業等について検討していく。
部局長	できたものであるが、一定の役割を果たしたものと考える。今後の事業等を検討する際には、既存の類似した取組等と
	の統合についても検討すること。

区分		平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目 標	指標1	83.14 %	56.00 %	139. 42 %
達成率	指標2	90.90 %	54. 54 %	154. 54 %
成 果	指標1	- %	-32.64 %	+148.97 %
増減率	指標2	- %	-40. 00 %	+183. 33 %
活動単位	指標 1	12 千円	12 千円	14 _{千円}
コスト	指標2	0 _{千円}	0 _{千円}	0 _{千円}
成果単位	指標 1	3 _{千円}	4 _{千円}	2 _{千円}
コスト	指標2	891 千円	1,471 千円	608 千円
コスト増	減率	- %	+56.15 %	−55. 77 %

				令和 3年	度	事務事業評価シ	—		[令和 2年度事後評価]	
整理	番号	5	i3				_			
部局	高 名	市民部		所」	属 名	文化・青少年課	所」	禹 長	藤原 順二	
事務事	事業名	00772	スカイフ	プラザ浜大津管理運営事	業	•	記。	入者	宿谷 真穂	
<1.	基本事	項>								
	区分	コード	名称					1hn	大津市スカイブラザ浜大	
	方針	02	自然、图	歴史、文化、スポーツを	重視し、	多くの人が集うまちを創り			津条例	
総合計画の位	政策	04	スポーツ	ソと文化で、生き生きと	楽しむる	まちにします	/Д	11.41		
置付け	施策	02	文化・芸	芸術に親しめる環境づく	IJ		BB v±	· 7	第2次大津市文化振興ビ	
	視点	01	文化・芸	芸術の感動・創造・交流				<u>[</u> する 計画	ジョン、第2次大津市文 化振興計画	
	重事	01	市民に。	よる文化・芸術の振興			四75	ш	10派突 11 四	
	П	ード		事務	事業	《名》称	Π-	ード	所属名称	
関連 事業										
于木										
予	会	計	枠	事業種別		予 算 事 業 名			始 期 ・ 終 期	
算 事	一般	会計	管理	管理 評価対象事業 スカイプラザ浜大津管理運営事業費						
事業										
	音楽・流を行う。		他市民の	文化芸術活動の練習、発	Ě表の場	湯となる拠点施設として、市民にと	つて利用	しやす	い施設の管理運営	
事業の 概 要	C 11 7 8									
概要										
VET 224	<u> </u>			****** -	-			- /II /	,	
運営		口 直営		指定管理者 🗆 民間委	it L	□ 出資団体委託 □ 補助金交付	- ロ <i>そ</i> の	り他()	
	事業分		P LAN 空楽 か	-	マルウル	<u> 比芸術活動の振興を図り、市民に</u>	狙し むおっ	ナハサル	ン活動の切占とかるため	
	日のため	•	日本で	世別で通して111710の川」	KUX1	6去門沿到の旅典で囚り、川氏に	ST COF (C	9 6 2 11	5. 百割の液点となるにめ	
	· 対	₹	利用者を	<u>を</u> 対象に						
(何	可又は誰	を)								
	手 段	L Z	幅広いタ	う野の展示・発表・鑑賞(の場とな	なる事業を実施するとともに、気	経に参加で	できる学	≐びの場を提供すること	
(どの。	ようなやし	力方で)			"	機能を充実させ、市民の多彩な文化			•	
	成 界	<u>_</u>	利用者	用者が増加し、市民の交流の促進が図られ、幅広い世代の市民に親しまれる施設となる。						

(どのような状態にするのか) **<3. 経費>** DO

<u> </u>	性負/ ひひ						
		平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	l⊞ 2⊒
直	接経費 A	29, 378	27, 223	18, 393	91, 778	91, 640	平成19年度指定管理者制度開始
人	、件 費 B	902	913	1, 312	3, 034	3, 034	
事業	費合計 A+B	30, 280	28, 136	19, 705	94, 812	94, 674	
	国	0	0	0	0	0	
事業費	県	0	0	0	0	0	
の財源内 訳	起債	0	0	0	0	0	
F 3 (1/X	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	30, 280	28, 136	19, 705	94, 812	94, 674	
職	員 数 (人)	0. 11	0. 11	0. 16	0. 37	0. 37	
BW 등 *L	正規	0. 11	0. 11	0. 16	0. 37	0. 37	令和3年度より事業統合
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
OF 10/C	臨 時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

		日本	** /*		元代00左 库	正式01左床	人和 0左座	ᄾᇷᇬᄼᇠ	ᄉᇷᄼᇎᇠ
/		指標名	単位	目標・実績	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
		利用日数	B	目標	302	302	261	8, 000	9, 500
活	1		1	実績	307	310	268	_	_
活 動		利用日数 /令和3年度からは事業統合	のため、利用件数3	施設合計数と	する				
指 標		自主事業開催数		目標	22	22	18	100, 000	150, 000
悰	2		П	実績	17	19	7	_	_
		自主事業開催数(共催も含む) /令和	3年度からは事業統	合のため、指	定管理3施	設利用者数と	する。	,	
		スタジオ等利用件数	件	目標	7, 200	7, 200	6, 300	50	60
成	1		IT	実績	7, 141	7, 516	6, 160	-	_
果		スタジオ等利用件数 /令和3年度からは事業統合のため、施設利用率3施設合計とする。							
指		自主事業参加者数	1	目標	5, 000	5, 000	2, 000	1. 2	1. 5
標	2		^	実績	2, 692	1, 811	244	_	_
		事業参加者数 /令和3年度からは事業	統合のため、来場者	数前年度比3	施設の合計	数とする。			

	事業を取りまく 社会環境の状況						
これまでの見直し や改善等の経過 可能な限り利用者の 祭への参画を指定管			要望に対応できるよう工夫することや、回遊型コラボレーション事業、びわ湖大津秋の音楽 理者に求めた。				
項目別評価	評	価	評 価 理 由				
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)		ぎ妥当である まり妥当ではない	文化・芸術活動・鑑賞の環境づくりのために、指定管理者によるノウハウを活かした運営 は妥当である。				
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ C. あa	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	新型コロナウイルス感染症の影響で事業に制約を受けているが、利用件数の減少は少なく 、広く利用されている。				
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高U □ B. やt □ C. やt	や高い や低い	指定管理者の民間ノウハウを活用し、利用者への利便性を図るとともに経費の縮減に努めている。				
総合評価		国どおり事業を進める 業規模や見直しが必要					
	■ ∧ 青蟲	計している	多様な文化活動の場 人と人との交流の場と て 文化振用に零点するとともに 近隣商				

70 D D D	□ B. やや貝臥している	多様な文化活動の場、人と人との交流の場として、文化振興に寄与するとともに、近隣商 店街との連携事業は中心市街地の活性化にも繋がっており、文化・芸術に親しめる環境づ くりに貢献している。
頁 献 茂	□ C. あまり貢献していない □ D. 貢献していない	

く6. 今後	後の方向性> ACTION
方向性	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化 □ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他) □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	今後も、自主事業の充実、利用者の増加や市民の交流の促進が図られ、幅広い世代の市民に親しまれる施設となるよう 指定管理者と協議するとともに、新しい生活様式の下でも、市民の文化活動を支援できるよう、状況に応じた対応を行 っていく。
部 局 長 コメント	指定管理者の民間ノウハウを活かした効率的な運営により、多くの市民が気軽に親しめる文化活動の拠点となっている。引き続き、他の文化施設との連携を図るなど、魅力ある事業を検討、実施し、市民の文化交流が促進されるよう努められたい。

区 :	分	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目 標	指標1	99.18 %	104.38 %	97.77 %
達成率	指標2	53.84 %	36. 22 %	12. 20 %
成 果	指標1	- %	+5. 25 %	-18.04 %
増減率	指標2	- %	-32.72 %	−86. 52 %
活動単位	指標1	98 千円	90 千円	73 _{千円}
コスト	指標2	1, 781 _{千円}	1,480 千円	2,815 _{千円}
成果単位	指標 1	4 _{千円}	3 _{千円}	3 千円
コスト	指標2	11 千円	15 千円	80 千円
コスト増	減率	- %	-6.72 %	+28.89 %

₩ 0	理番号		54								
当	局 名	市民部		· -	所	萬 名 文化	・青少年課		所属	属 長 藤原	原 順二
事務	事業名	00776	大津市	民会館管3	理事業				記力	人 者 宿谷	
	基本事	項 >									
	区分	コード			名					大温	津市民会館条例
	方針	02	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日					根			
総合計								よりで削り	2 法名	等	
画の位	1 +- #	04				生きと楽しむまちにします				姓	2 次大津市文化振興ビ
置付け		02			しめる環境づく	<i>y</i>			——— <mark> </mark>		2次人洋巾文化振興し 3ン、第2次大津市文
	視点	01			動・創造・交流				個別		表興計画
	重事	01	市民に。	よる文化	・芸術の振興						
関連	П	ード			事務	事 業 名	称		Π-	ード	所 属 名 称
事業											
子木											
Z	会	計	枠	事	業 種 別		予算	事業	各	対	台期 · 終期
予 算	一般	会計	管理	評価対象	事業	市民会館管理	11 軍党 重 業 型	}			
事						пидан	120775				
業											
	指定管理	里者の /	L ウハウを	<u> </u> 活用した	- 適正な運営に多	<u> </u> !めるととま!	市民主体	の文化学	術活動を促進し	文化草術	に触れる場と
	継合の [‡]	_{星日の} の 是供を行		. /6/11 0 /.	- 旭正な左占にを	307-0 01	- , 111 M _ M		門石刧と促進し	、人口云闸	
事業の											
概要	č										
		_									
運営	営方 法	口 直宮	営■	指定管理	理者 口 民間委託	迁 口出資	団体委託	□ 補助	」金交付 □ その)他 ()
<2.	事業分	析>	PLAN	l							
	目 的	5	市民のス	文化・教	養の向上と福祉(の増進を図る	ため				
(何のため	(=)									
	対 象	₹	市内外	を問わなり	い施設利用者を:	対象に					
(何又は誰										
	手段		効果的	効率的:	な白主事業の展	盟および 会	館内の施設	設備の	適切な管理運営を	を行うことに	ጉ I
(lå a			MALI	. W1—±1.	5日エチネの及	ложо С		IX I/H V/ X	E 976 6 42 E 6 1	-11 / 10	.6. /
(2 0.			2/0-		<mark>(どのようなやり方で)</mark>						
	成果 多くの市民や文化・芸術団体の利用促進を図るとともに、芸術性の高い発表・鑑賞の場を提供し、文化情報発信										
	_(どのような状態にするのか) 及び文化交流の拠点となる。									賞の場を提供	し、文化情報発信
		するのか)				利用促進を図	るとともに、	芸術性の	の高い発表・鑑賞	賞の場を提供	し、文化情報発信
	<mark>うな状態に</mark> 経費>	するのか)	及び文化	上交流の	処点となる。 					賞の場を提供	:し、文化情報発信
		するのか)	及び文(平成3	比交流の 80年度	処点となる。平成31年度	令和 2年月	度 令和	3年度	令和 4年度	賞の場を提供	
		するのか)	及び文(平成3	上交流の	処点となる。 		度 令和			賞の場を提供	は、文化情報発信
<3.	経費>	するのか) DO A	及び文(平成3	比交流の 80年度	拠点となる。 <u>平成31年度</u>	令和 2年原 決算額(千F	度 令和	3年度	令和 4年度 見込額(千円)		
<3.	経費>	するのか) DO A	及び文(平成3	比交流の 80年度 ((千円)	処点となる。平成31年度決算額(千円)	令和 2年 決算額(千F 61,	专 令和円) 予算額	3年度 [(千円)	令和 4年度 見込額(千円)		備考
<3.	経費>	DO A B	及び文(平成3	比交流の 80年度 (千円) 58,561	処点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340	令和 2年 決算額(千 61, 2,	度 令和 円) 予算額 298	3年度 i(千円) 0	令和 4年度 見込額(千円)		備考
<3.	直接経費人件費	DO A B	及び文(平成3	比交流の 30年度 (千円) 58,561 1,230 59,791	Ψ点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585	令和 2年月 決算額(千F 61, 2, 63,	度 令和 円)予算額 298 050 348	3年度 i(千円) 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0		備考
<3.	直接経費人件費。	A B A+B	及び文(平成3	比交流の 30年度 (千円) 58,561 1,230 59,791 0	拠点となる。平成31年度決算額(千円)59,3401,24560,5850	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63,	专 令和 円)予算額 298 050 348 0	3年度 i(千円) 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0		備考
<3. 事業 の財源	直接経費人件費等	A B A+B 国	及び文(平成3	比交流の 30年度 (千円) 58,561 1,230 59,791 0 0	拠点となる。平成31年度決算額(千円)59,3401,24560,58500	令和 2年原 決算額(千F 61, 2, 63,	度 令和 円)予算器 298 050 348 0	3年度 i(千円) 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0		備考
<3. 事業	直接経費人件費。費合計學	A B B A + B 国	及び文(平成3	比交流の 60年度 (千円) 58, 561 1, 230 59, 791 0 0	拠点となる。平成31年度 決算額(千円)59,340 1,245 60,585 000000	令和 2年原 決算額(千 61, 2, 63,	度 令和 予算額 298 050 348 0 0	3年度 i(千円) 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0		備考
<3. 事業 の財源	直接経費人件費合計 起記 と	B A B A +B 国 関 債 D M	及び文(平成3	比交流の 60年度 i(千円) 58, 561 1, 230 59, 791 0 0 0	拠点となる。平成31年度 決算額(千円)59,340 1,245 60,585 0000000	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63,	度 令和 円)予算額 298 050 348 0 0 0	3年度 i(千円) 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0		備考
く3. 事業事が別	直接経費人件費を表する。	pont A A B A + B 国 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	及び文(平成3	比交流の 0年度 (千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 0 59,791	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 0 60,585 	令和 2年 決算額(千 61, 2, 63,	度 令和 円)予算額 298 050 348 0 0 0 0 0	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0		備考
<3. 事業 の財源	直接経費人件費はよっての。	poon AABBA+B国具長の他。財源	及び文(平成3	比交流の記 0年度 (千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 59,791 0.15	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 	令和 2年 決算額(千 61, 2, 63,	度 令和 円) 予算器 298 050 348 0 0 0 0 0 0 348	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0		備考
く3. 事業 事業別 事業別 事業 事業別 事業 の内	経費 一個	A	及び文(平成3	比交流の 0年度 (千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 0 59,791	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 0 60,585 	令和 2年 決算額(千 61, 2, 63,	度 令和 円)予算額 298 050 348 0 0 0 0 0	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0		備考
く3. 事業事が別	経費 直接程費 は は は は は は は は は は	A B A + B 国 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	及び文(平成3	比交流の記 0年度 (千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 59,791 0.15	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 63,	度 令和 円) 予算器 298 050 348 0 0 0 0 0 0 348	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0		備考
	を持ち、	A B A + B 国 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	及び文(平成3	比交流の記 0年度 1(千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 59,791 0.15 0.15	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 0.15 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 63,	使 令和 9)予算額 298 050 348 0 0 0 0 0 0 348 25	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		備考
	直接発費とした。 「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない、「はない」とはない。」は、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」とは、「はない」は、「はない」は、「はない」は、「はない、「はない」は、「はない」は、「はない」は、「はない」は、「はない」は、「はない、「はない」は、「はない、「はない」は、「はない、「はない」は、「はない」は、「はない」は、「はない」は、「はない、「はない、「はない」は、「はない」は、「はない、「はない、」は、「はない、」は、「はない、」はない、「はない、」は、「はない、」は、「はない、」は、「はない、これい、これい、これい、これい、これい、これい、これい、これい、これい、これ	A B A + B 国 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	及び文(平成3	比交流の 60年度 i(千円) 58, 561 1, 230 59, 791 0 0 0 59, 791 0. 15 0. 00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 0.00 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 63,	度 令和 予算額 298 050 348 0 0 0 0 0 348 . 25 . 25	3年度 i(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		備考
本業	を持ち、	pont A B A + B B 使 M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成3決算額	比交流の 60年度 (千円) 58, 561 1, 230 59, 791 0 0 0 59, 791 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 0.00 	令和 2年 決算額(千 61, 2, 63, 63, 0 0	度 令和 予算額 298 050 348 0 0 0 0 0 348 . 25 . 25	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成20年	備考
(3) 事業業財 職の内 職員 (4)	を持ち、	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	及び文(平成3	比交流の 60年度 i(千円) 58, 561 1, 230 59, 791 0 0 0 59, 791 0. 15 0. 00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 63, 0 0	度 令和 円) 予算額 298 050 348 0 0 0 0 0 0 348 . 25 . 25 . 00 . 00	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成20年	指定管理者制度開始
(3) 事業業財 職の内 職員 (4)	経費 接換	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成3決算額	比交流の 60年度 (千円) 58, 561 1, 230 59, 791 0 0 0 59, 791 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0 	令和 2年 決算額(千 61, 2, 63, 63, 0 0	度 令和 円) 予算額 298 050 348 0 0 0 0 0 0 0 348 . 25 . 25 . 00 . 00	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成20年	# 考 指定管理者制度開始
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	経費 直接件 計	A B A B B B B B B B B B B B B B B B B B	ア成3決算額	比交流の 0年度 i(千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 59,791 0.15 0.00 0.00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 0.00 0 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 0 0 0 0	度 令和 円) 予算額 298 050 348 0 0 0 0 0 0 348 . 25 . 25 . 00 . 00	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成 2 O 年 令和 2年度 250	# 考 指定管理者制度開始
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	を	A	平成3決算額	比交流の 0年度 i(千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 59,791 0.15 0.00 0.00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 0 0 0 0	度 令和 円) 予算額 298 050 348 0 0 0 0 348 . 25 . 25 . 25 . 00 . 00	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0.00 0.00 0.00 0.00	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成 2 O 年 令和 2年度 250 183	# 考 指定管理者制度開始 令和 3年度 令和 4年度
Tan	経費	A	ア成3決算額	比交流の 0年度 i(千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 59,791 0.15 0.00 0.00	 拠点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 0 60,585 0.15 0.00 0 	令和 2年 決算額(千F 61, 2, 63, 0 0 0 0	度 令和 円) 予算部 298 050 348 0 0 0 0 0 348 .25 .25 .00 .00	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成 2 O 年 令和 2年度 250 183	# 考 # # # # # # # # # # # # # # # # # #
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	経費	するのか) A B A + B 財人規託時 D 指 D 財 人規託 D 指 D 大次	及び文化 平成3 決算額 標標	比交流の 0年度 i(千円) 58,561 1,230 59,791 0 0 0 59,791 0.15 0.00 0.00	 製点となる。 平成31年度 決算額(千円) 59,340 1,245 60,585 0 60,585 0.15 0.00 0.00 0 	令和 2年 決算額(千 61, 2, 63, 63, 0 0 0 0 4 件	度 令和 円) 予算部 298 050 348 0 0 0 0 0 0 348 .25 .25 .00 .00 .00	3年度 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和 4年度 見込額(千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成 2 O 年 令和 2年度 250 183	# 考 # # # # # # # # # # # # # # # # # #

大ホール利用件数÷大ホール貸館可能日数(点検、改修工事時は除く)×100

%

61.3

100

74. 9

目標

67. 7

100

117. 1

49.6

93. 2

25. 7

0

成果指標

2

来場者前年比

今年度来場者数÷前年度来場者×100

	事業を取りまく 社会環境の状況 市民の価値観が多様化する中、市民による主体的な文化芸術活動の発表の場や、ニーズに応じた文化芸術が鑑賞 できる環境が求められている。						
これまで や改善等		ア成20年度から指	定管理者制度を導入した。				
項目別評価		評価	評 価 理 由				
	■ A.	妥当である	文化・芸術活動、鑑賞の環境づくりのために、指定管理者のノウハウを活かした運営は妥				
妥当性	□ B.	ほぼ妥当である	当である。				
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C.	あまり妥当ではない					
	□ D.	妥当ではない					
有効性	□ A.	上がっている	新型コロナウイルス感染症の影響で利用は減少しているものの、近隣施設との役割のすみ				
(事業分析の 「成果」欄に	■ B.	やや上がっている	分けを意識し幅広いジャンル・年齢層を対象とした事業を実施している。				
記載の成果は	□ C.	あまり上がっていない					
上がっている か)	□ D.	上がっていない					
41 - 41	■ A.	高い	指定管理者の民間ノウハウを活用し利用者の利便性を図るとともに、経費の縮減に努めて				
効率性 (事業手法は効	□ B.	やや高い	いる。				
率的である	□ C.	やや低い					
か。)	□ D.	低い					
₩ △ □ □	1 .	計画どおり事業を進める	・ おことが適当 ロ 2. 事業の進め方に改善が必要				
総合評価	□ 3.	事業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要				
	■ A.	貢献している	市民の幅広いジャンルの文化芸術を発表・鑑賞できる場を提供しており、本市の文化振興				
施策への	□ B.	やや貢献している	の拠点として、文化・芸術に親しめる環境づくりに貢献している。				
貢献度	□ C.	あまり貢献していない					
	□ D.	貢献していない					

	□ D. 貢献していない
<u> < 6. 今後</u>	後の方向性> ACTION
	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 () □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	市民や文化・芸術団体の利用促進を図るとともに、芸術性の高い発表・鑑賞の場を提供し、文化情報発信及び文化交流
	の拠点となるよう指定管理者のノウハウを活かした運営を行う。また、なぎさ公園周辺の魅力向上に向けた、市民会館 に求められる機能について整理を行っていく。
	に不のられる版化について金柱を行うていて。
	指定管理者の民間ノウハウを活かした効率的な施設運営を図るとともに、文化芸術の拠点施設として、市民の文化・教
	養の向上のため、魅力ある事業の展開に努めること。また、なぎさ公園周辺の魅力向上に向け、施設に求められる機能
コメント	について整理を行うこと。

区:	分	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目 標	指標1	127. 70 %	141.04 %	103. 33 %
達成率	指標2	74. 90 %	117. 10 %	27. 57 %
成 果	指標1	- %	+10.44 %	−26. 73 %
増減率	指標2	- %	+56.34 %	−78. 05 %
活動単位	指標1	205 _{千円}	185 千円	346 _{千円}
コスト	指標2	0 _{千円}	0 千円	2 _{千円}
成果単位	指標1	975 _{千円}	894 _{千円}	1,277 _{千円}
コスト	指標2	798 壬円	517 千円	2,464 _{千円}
コスト増	減率	- %	-19.02 %	+176.19 %

				令和	3年月	叓	事務事	業評価シ	− ト		[令和 2年度事後評価]
整理	番号	5	55								
部局	高 名	市民部			所属	属 名	文化・青少年	丰課	所丿	萬 長	藤原 順二
事務事			文化振り	興事業					記。	入者	宿谷 真穂
<1.	基本事	項>									
	区分	コード			名		称			拠	文化芸術振興基本法
総合計	方針	02		歴史、文化、スプ				ミうまちを創り		令等	
画の位	政策	04		ツと文化で、生			まちにします				かった ときまれた 原田 じ
置付け	施策	02		芸術に親しめる理)			- 関連	する	第2次大津市文化振興ビ ジョン 第2次大津市文
	視点	01 01		芸術の感動・創造					個別	計画	化振興計画
		ド	甲氏に	よる文化・芸術の	事務	事業	着名称				所属名称
関連		<u> </u>			争 伤	尹 月				- r	別馬石柳
事業											
	会	計	枠	事業種	別		予算	事業名			始 期 ・ 終 期
予 算	一般	会計	政策	評価対象事業		文化振					
事						J (10 J)	XX 1- XX X				
業											
									、文化連盟	などの	団体に対する補助
事業の	金の父位	寸や、甲	請に基づ	ざく後援名義の 承	《認寺によ	り、巾	1氏の又化沽動	を文援する。			
概要											
	方法	■直営		指定管理者 [〕民間委託	ŧ [」出資団体委託	託 ■ 補助金交付	寸 🗆 その	D他 ()
	事業分		まとれる	N 自主的に展開し ⁻	ていてかん	レ江まれる	t 士 [2] + Z + z k	\I-			
	目 的	•	中氏がほ	日土的に展開し	ている又1	した到で	と又抜りるにぬ)I_			
	(何のために) 対 象 団体及び市民等を対象に										
	対しては誰は		四件及(い自民寺を対象に	•						
	1 X I A I I I		文化連盟	翌等の文化活動に	こ対してネ	助金筆	等を交付する と	ともに、文化の催	した対す	る後接を	3義の使用承認や賞の交
	ようなやり	•	付を行い		->,, 0 (1		,, (,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		01-27		
	成 集	Į	自主的机	な文化活動の促済	きん 金米 きゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	上図る。	1				
(どのよう	な状態に	するのか)									
72	経費>	Δ.	•								

	/	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	川 石
直	i接経費 A	2, 118	2, 414	1, 716	10, 518	7, 768	
人	、件 費 B	6, 227	6, 256	5, 130	5, 069	6, 135	
事業	費合計 A+B	8, 345	8, 670	6, 846	15, 587	13, 903	
	国	0	0	0	4, 437	4, 437	伝統文化親子教室(文化庁)委託
事業費 の財源	県	0	0	0	0	0	
内訳	起債	0	0	0	0	0	
1 3 H/C	その他	341	601	1	1	1	雑入、湖都大津まちづくり寄附金
	一般財源	8, 004	8, 069	6, 845	11, 149	9, 465	
職	員数(人)	1. 44	1. 44	1. 17	1. 10	1. 33	
Deb = ***	正規	0. 55	0. 55	0. 30	0. 33	0. 40	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
22 1 3 H/C	臨時	0. 89	0. 89	0. 87	0. 77	0. 93	

Ż	<u> </u>	111x/ U	単 位		平成30年度	亚式21年度	今和 9年度	△和 9年由	△和 //年度
	/	指標名	上 位	目標・実績	十成30千度	十成い十段	卫和 2十及	7個3年度	卫和 44度
		共催・補助事業数	事業	目標	6	6	4	4	6
活	1		尹木	実績	6	6	4	-	
動		文化活動等に対する共催・補助事業数						,	
指揮		後援名義使用承認及び賞交付件数	件	目標	175	175	120	120	150
標	2		1+	実績	156	132	78	_	_
		後援名義の使用承認数(及び賞を交付し	た件数)		,				
		共催・補助した文化活動(催し等	1	目標	35, 000	35, 000	19, 000	20, 000	25, 000
成	1)への参加者数	^	実績	43, 857	38, 157	10, 356	-	_
果		補助した団体等が行っている文化活動(催し等)の参加者数		,				
指		後援した文化・芸術事業への参加	ı	目標	172, 000	172, 000	40, 000	50, 000	85, 000
標	2	者数	^	実績	126, 767	82, 293	33, 552	_	_
		後援名義の使用を承認した催し等の入場	者数	·					

事業を取りまく 社会環境の状況			帯の増加、高度情報化により、働く世代や子ども・若者の文化活動への参加が難しくなって い生活様式に対応した文化活動への支援が求められている。
これまで や改善等	<mark>の見直し</mark> 等の経過		援を許可した文化事業を掲載し、働く世代や若年層への情報発信に努めている。また、第2 でき、回遊型コラボレーション事業など新たな事業実施にも努めた。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	_ C. あ	当である ぽ妥当である まり妥当ではない 当ではない	市民の主体的な文化活動に対して市が支援することで、文化活動の裾野を広げることに繋がっている。
有効性(事業分析の「成果」欄に記載の成果は上がっているか)	■ B. や·	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	新型コロナウイルス感染症の影響が及んでいるものの、市が後援した市民による多様な文 化活動や共催、補助した文化活動ともに、状況に対応した活動が行えている。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高 □ B. や· □ C. や·	や高い や低い	市民の主体的な文化活動に対し市が側面的に支援し、直接経費の縮減にも努めた。
総合評価		画どおり事業を進める 業規模や見直しが必要	
	·	-	
	■ A. 貢i	献している	市民の主体的な文化活動を支援することで市民文化の香り豊かなまちづくりに寄与してお

 > (13.0 0 0	市民の主体的な文化活動を支援することで市民文化の香り豊かなまちづくりに寄与してお り、市民による文化・芸術の振興に貢献している。
□ B. やや貢献している □ C. あまり貢献していない	
□ D. 貢献していない	

<6.今	後の方向性> ACTION
方向性	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化 □ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他) □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	令和3年度に第3次大津市文化振興計画を策定し、市民や事業者が主体となる文化芸術事業の促進や歴史的・文化的資産を活用した観光・産業・景観・環境・教育などとの連携を推進していくとともに、新しい生活様式の下にあっても文化・芸術に親しめる環境づくりを推進していく。
部局長コメント	文化振興の基となる第3次大津市文化振興計画の策定を行い、市民や事業者による文化芸術事業への支援や各部局が取り組む歴史的、文化的資産を活用した施策との連携により、総合的な文化行政の推進に努めていくこと。

区分	分	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目 標	指標1	125.30 %	109. 02 %	54.50 %
達成率	指標2	73. 70 %	47. 84 %	83.88 %
成 果	指標1	- %	-12. 99 %	−72. 85 %
増減率	指標2	- %	−35. 08 %	−59. 22 %
活動単位	指標1	1,390 千円	1,445 _{千円}	1,711 千円
コスト	指標2	53 千円	65 千円	87 千円
成果単位	指標1	0 _{千円}	0 _{千円}	0 千円
コスト	指標2	0 千円	0 千円	0 千円
コスト増	減率	- %	+31.59 %	+161.75 %

	整理	番号	Ę	57	<u></u>												
音	ß 扂	高 名	市民部					属 名 市民	是文仆	比会館			所原			頁二	
		事業名		市民文化	化会館管理	埋運営事	業		_				記力	入者	木津	券	
<	ī	基本事	項>						_								
		区分	コード				名		称				+9				設置及び
		方針	02	自然、「	歴史、文4	化、スポ	ーツを፤	重視し、多く	の人	が集うま	まちを創り	IJ		拠 合等	管理に関	関する条件	列
総合		政策	04					楽しむまちに		_			/4	1) 寺	1		
画の置信		施策	02	文化 -	芸術に親し	しめる環	境づく「	L)							大津市区	文化振興	ビジョン
直)	11)	視点	01	-	芸術の感動								関連	する		文化振興	
		重事	01		よる文化・								個別	計画	I		
			<u>ード</u>	المراداة	<u> </u>			事 業 名	称				7-	− ド		所属名	括
関	連		-				尹 1万	学 木 石	ባሳን				 -	- 1-		「/ / / / / L	بالدا
事	業			├──					—				+				
			≘⊥	枠	車	業種	011		ヌ	当	事業	l7			カム 甘日	• 終 j	+0
3	5		計					. =	_			<u> </u>			好 积	• 市宅 p	刊
拿		一拉	会計	管理	評価対象	(事果		市民文化会館	館管均	理連宮爭	業費			├			
"" **	ŧ	<u> </u>		↓			/	↓						<u> </u>			
		+ = 4 35	5 255	<u> </u>	- 71- 2三元 表 d d	× + 7	 	-=n. 公	<u> 14,74₹</u> :	+ /= - 7	7						
		巾氏がる	え至か ノ	快速 〜メ	、化冶到ル	いできる。	Fフ、 加	西設の管理運営	呂寺で	を付つし	いる。						
事第	きの	l .															
概	安	l .															
		方 法	■ 直営	<u>\$</u>	指定管理	超 口	民間委託	託 口出資	₹団体	季託	口 補助	金交付	† □ その)他 ()
< 2	2.	事業分	折> 「	PLAN													
		目 的	j e	市民にご	左化活動 の	万場を提	供する-	一方で、生涯	学習	の活動に	こも寄与す	する。					
	(信	可のために	(=)														
		対象	2	市民一	般及び各種	種文化団	体・サ-	ークル等									
	(何	可又は誰	を)														
		手 段		安全かっ	つ快適なす	環境で文	.化活動#	ができるよう	に、	施設の挑	是供を行う	うこと	で				
(ようなやり							•								
		成果		市民の	文化の拠	占施設と	1.て、i	市民を中心と	した	文化振卵	 組活動が。	上り活·	発となる。				
نىل		が大きな状態にす		111.24	C10 #	W. W. C. L.	0	1100100	٠	×1030	T/H	, , . <u></u>	<i>7</i> 6 C 5 C 5				
		経費>		<u> </u>					—								
\rightleftharpoons	=	社員/	<u> </u>	포함'	30年度	ज हो ?	1年度	令和 2年月	中	会和	2年帝	会和] 4年度				
													1 4平度 額(千円)		備	考	
	古	+立 4又 弗	<u></u>	次异 6	(千円)	決算額(千円)				了异识							
		接経費			8, 951		8, 826			1		9, 452					
		、件費		<u> </u>	9, 191		9, 716		, 888		11, 888		11, 888				
	美 多	費合計 4		<u> </u>	18, 142		18, 542	2 20, 814				21, 340					
u	V. 340		国	<u> </u>	0		0	0 0		0 0			0				
事業の具	を買ける		果		0		0	<u> </u>	0	<u> </u>	0		0				
内内	訳		債	<u> </u>	0	1	0		0		0		0				
' -	Let v	そ0	の他	<u></u>	4, 601		3, 691	2, 120 3, 909				3, 909	Г				
		一般	財源		13, 541		14, 851	18,	694		17, 431		17, 431				
I	職 .	員 数	(人)		2. 72	i 	2. 78	7	2. 87		2. 87		2. 87				
		正	規		0. 45	i Total	0. 51		0. 60		0. 60		0. 60		-		
職員	数	嘱	託		1. 00		1.00		0. 00		0.00		0. 00				
のは	小訳	臨	時	<u> </u>	1. 27	1	1. 27		2. 27		2. 27		2. 27				
<u></u>	1	指標>	DO				<u></u>		<u> </u>								
È		16 13. /		標	名		単	i 位	口技	栗・実績	平成30年	F度 平	成31年度	令和 2年	王庶 合和	□ 3年度	令和 4年度
		貸室利用	<u>指</u> 用件数	行示	10	\longrightarrow		122		2 2 4 1 3 4		900	900		700	10年度 700	90
	1	英 至"…	1111 20			J		件数		日標		806	1, 057		434	-	
活		2 D M		企業 党	和宝のた	- 88 毛) 田	14. 米5. (1	101575	_	実績		800	1, 037	<u> </u>	434		
動		多日的7	<u>ドール・</u>	会議至 •	和至の年	∸间利用作	干釵(H	3 1から延/	1		, <u>)</u>						
押標		ı					i	,		目標		_		<u> </u>	$-\!\!\!\!-$		
IN	2	<u> </u>							- 5	実績							
		l		n													
		貸室利用	月件数目	標達成率	<u>£</u>		i	%		目標		100	100		100	100	10
成	1	L						70		実績		90	117		62	-	
果		貸室利月	月件数 (実績):	- 貸室利用	引件数(「]標)										
活動指標 成果指標		ī				$\overline{}$				目標							
標	2	ı					1	ļ		実績							

	事業を取りまく 社会環境の状況 新型コロナウイルス感染症の影響の中ではあるが、市民や団体による芸術文化活動(ダンス・書道・絵画等)な 社会環境の状況 どの自発的活動の場が求められている。							
これまで や改善等		度から新電力に変更するなど、光熱水費の削減に努めている。						
項目別評価	評価	評 価 理 由						
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当である □ C. あまり妥当では □ D. 妥当ではない	ダンスや書道・絵画・音楽など市民の多様な文化活動を支えている。また、歴史博物館と 建物を一体的に管理しており、市が主体的に運営することが妥当である。 ない						
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	□ D. 安国ではない □ A. 上がっている ■ B. やや上がってい □ C. あまり上がって □ D. 上がっていない	いない						
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高い □ B. やや高い □ C. やや低い □ D. 低い	会計年度任用職員2名で日常の運営を行ない、新電力の導入や施設修繕を進め、安心して 利用できる環境を整えるように努めている。						
総合評価	■ 1. 計画どおり事業 □ 3. 事業規模や見直							
施策への 貢献度	■ A. 貢献している □ B. やや貢献してい □ C. あまり貢献して							

□ D. 貢献していない <6. **今後の方向性> ACTION**

<u> </u>	WODINIE/ ROTION
	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 () □ 5. 休止 □ 6. 廃止
J) H) E	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症より市民の文化活動の利用は落ち込んだものの、下半期には稼働率が前年を 上回る月もあった。活動内容により差が見られるものの、市民の文化活動が再開しつつあるため、今後もより利用しや すい環境を維持し、さまざまな活動に貢献できるように努める。
部局長コメント	多目的ホールを中心に、市民の多様な文化活動を支える施設として定着しており、特にダンスなどの活動では、市民の 健康維持にもつながっている。また、令和2年7月からレストランがリニューアルしており、今後も幅広い世代の様々 な活動の場となるよう、施設の維持及び運営管理に努める。

区分		平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目 標	指標1	90.00 %	117.00 %	62. 00 %		
達成率	指標2	- %	- %	- %		
成 果	指標1	- %	+30.00 %	-47. 00 %		
増減率	指標2	- %	%	%		
活動単位	指標1	22 _{千円}	17 千円	47 _{千円}		
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円		
成果単位	指標 1	201 千円	158 千円	335 _{千円}		
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円		
コスト増	減率	- %	-21.38 %	+111.83 %		

				숙	3年	度	事務	事業評価	ラシート		[令和 2年	度事後評価]
整理	番号	5	58									
部	引 名	市民部			所	属名	長等創作	作展示館	所	属長	平石 誠二	
事務事			長等創作	作展示館	維持管理運営	事業			記	入者	西辻 崇記	7
<1.	基本事	項>										
	区分	コード			名		称		抽	拠	大津市創作	作展示館条例
6 0 ∧ =1	方針	02	自然、	歷史、文·	化、スポーツ	を重視し	.、多くの人	.が集うまちを創		令等		
総合計画の位	政策	04			で、生き生き。		まちにしま	す				
置付け	施策	02			しめる環境づ				問題	重する		比振興ビジョン 比振興計画
	視点	01			動・創造・交流	<u> </u>				引計画	八年川又1	6 派與計画
	重事	01	市民に。	よる文化	・芸術の振興							
関連	П	ード			事系	务 事	業名称		٦	ード	所	属名称
事業												
		=1	±±.	*	** 1千 口;	_	7	<u> </u>	<u> </u>	_	+/, #n	<i>05</i> ₩□
予		하	枠皿		業種別		予		名		始 期	· 於 期
算 事	一般	会計	管理	評価対象	以事 表	長等)	創作展示館	管理運営事業費_		<u> </u>		
業												
	長等の語	豊かか白	ダレ歴 は	⊉⊬ጠ¤	ロで美術工芸の	E品を鑑り	常及八倉作	する場を提供し、	市民の文化向	┣ Љ 7 Ñ 発	展に客互す	るため
事業の			して運営			гин С яш.	A CO MITT	, 0-30 E 14C/C O C	11,200,7010113	-2076	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	W12 47
概要												
運 営	方法	■ 直営		指定管理	理者 □ 民間	委託	□ 出資団体	▲委託 □ 補助	加金交付 □ そ	の他 ()
	事業分		PLAN									· ·
	目的				文化に触れ、	学び、創	作する場や	機会を提供し、	湖都文化の発展	に寄与す	するため。	
(信	可のため	(=)										
	対	₹	市民等系	来館者								
(信	可又は誰	を)										
	手 段	ž	開館25	5周年記:	念企画展示を	開催する	とともに創	作スペースにお	ける活動の場を	増やす。		
(どの。	ようなやり	/方で)										
	成 果	Į.				作する場	や機会を提	!供し、心豊かで	潤いのある市民	生活、個	固性豊かで活	力あふれる
(どのよう	な状態に	するのか)	地域社会	会を創造	する。							
<3.	経費>	DO										
			平成3	0年度	平成31年度	令	和 2年度	令和 3年度	令和 4年度		備	考
			決算額	(千円)	決算額(千円) 決算	算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)		VHI	7-5
直	接経費	Α		4, 953	3, 1	41	3, 902	3, 046	3, 046	6		
	. 件 費			24, 080	21, 2	40	24, 913	21, 673	21, 673	3		
事業	費合計 /			29, 033	24, 3	81	28, 815	24, 719	24, 719			
alle		玉		0		0	0	0	(
事業費 の財源		果		0		0	0	0	(
~ 7 7V 1 11/1K	#2	佶	1	۸		۸١	^	۱ ۸	l (\I		

		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	
直	直接経費 A	4, 953	3, 141	3, 902	3, 046	3, 046	
人	、件 費 B	24, 080	21, 240	24, 913	21, 673	21, 673	
事業	費合計 A+B	29, 033	24, 381	28, 815	24, 719	24, 719	
	国	0	0	0	0	0	
事業費	県	0	0	0	0	0	
の財源内訳	起債	0	0	0	0	0	
г з ц/х	その他	3, 380	2, 051	1, 621	1, 900	1, 900	
	一般財源	25, 653	22, 330	27, 194	22, 819	22, 819	
職	員数(人)	5. 00	5. 00	4. 81	4. 76	4. 76	
[변화 등 왕h	正規	3. 00	2. 00	3. 05	2. 00	2. 00	
職員数 の内訳	嘱託	1.00	2. 00	0.00	0.00	0.00	
22 7 3 H/C	臨時	1.00	1.00	1. 76	2. 76	2. 76	

		指標名	単 位	目標・実績	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度				
		特別展等開催数(展示替数)		目標	3	3	3	2	2				
活	1		IJ	実績	3	3	3	-	-				
動		常設展示室での特別展開催数、展示替え	常設展示室での特別展開催数、展示替え回数										
指		講座開催数	件	目標	50	150	120	120	150				
標	2	(H31~貸室使用件数に変更)	IT	実績	52	172	146	-	1				
		陶芸教室等、各種講座開催 平成31年度から主催講座廃止により貸室使用件数に変更											
		入館者数	ı	目標	3, 000	2, 500	2, 000	2, 000	2, 500				
戓	1		^	実績	2, 518	2, 682	1, 640	-	-				
成 果		常設展示への入館者数 新型コロナウィルス感染症蔓延と外出自粛等により減少											
指		講座参加者数	1	目標	2, 000	2, 500	2, 000	2, 500	2, 500				
標	2	(H31~貸室使用者数に変更)	^	実績	2, 152	3, 384	2, 598	_					
		各種講座参加者数 平成31年度から主	催講座廃止により貸	室使用者数に	変更								

CO. Fried Children										
	事業を取りまく 社会環境の状況 少子高齢化の中で地域文化の担い手の育成や情報化の進展に対応した取組が求められている。 ・ 社会環境の状況 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
	0 元 直 し	作活動の講座を増やして利用者増を図る一方、展示室においては定期的に展示替えを行うほと連携するなどにより周知と誘客に努めている。								
項目別評価	評価	評 価 理 由								
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当である □ C. あまり妥当ではない	本市の文化施策に則り、市民の文化、芸術に親しめる環境づくりに寄与している。併せて美術館へは市外からの来館者も多く訪れ、文化観光都市の一翼を担っている。								
	□ D. 妥当ではない									
有効性 (事業分析の 「成果」欄に	□ A. 上がっている■ B. やや上がっている	入館者数及び講座参加者数の減少が見込まれた中、講座参加者数が目標数を上回り、一定 の成果が見られた。								
記載の成果は上がっているか)	□ C. あまり上がっていない □ D. 上がっていない									
効 率 性 (事業手法は効率的である)	□ A. 高い■ B. やや高い□ C. やや低い	創作室における貸館増や美術館における定期的な展示替え、イベント等により利用者増を 図っている。								
か。)	□ D. 低い									
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める □ 3. 事業規模や見直しが必要									
	■ A. 貢献している	進展する少子高齢化の中、文化芸術に親しむことで豊かな感性や創造性、地域文化を守り								

	NEOK 100		進展する少子高齢化の中、文化芸術に親しむことで豊かな感性や創造性、地域文化を守り 育んでいく拠点としての役割を担っている。
--	----------	--	------------------------------------------------------------------

<6.今後の方向性> ACTION

_	く6. 今後の方向性/ ACTION									
		■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(□ 2-1. 拡充・	重点化 🗆 2-2. 手段等の改善	□ 2-3. 効率化				
		□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合 □ 2-6.その何	他)						
I	方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() 🗆 5. (休止 □ 6. 廃止					
)) III) III	歴史博物館等の近隣文化が	を設との回遊性や多様な情報発信 ³	手段の活用等によ	り当館の案内・利用の推進に努る	かていく。				
l			や三井寺等の社寺など近隣文化・箱	観光施設と連携・	協力の上、事業展開を図るなど、	当館の更				
	部 局 長コメント	なる利用周知を図っていく	くこと。							
	コメント									

区分		平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目 標	指標1	83. 93 %	107. 28 %	82. 00 %		
達成率	指標2	107. 60 %	135. 36 %	129. 90 %		
成 果	指標1	- %	+6.51 %	-38.85 %		
増減率	指標2	- %	+57. 24 %	−23. 22 %		
活動単位	指標 1	9,677 千円	8, 127 _{千円}	9,605 _{千円}		
コスト	指標2	558 千円	141 千円	197 _{千円}		
成果単位	指標 1	11 _{千円}	9 千円	17 _{千円}		
コスト	指標2	13 千円	7 千円	11 千円		
コスト増	減率	- %	-33. 87 %	+73.60 %		

整理	番号	5	59											
部	局 名	市民部				所属	属名 仰2	木太鼓会館		所	属長	馬場	仁	
	事業名		仰木太鼓	支会館管 ³	会館管理運営事業					āc	入者	馬場	仁	
<1.	基本事項	頁>												
	区分	コード				名		称		4	艮 拠	大津市	i仰木太鼓:	会館条例
40 A = I	方針	02	自然、图	歷史、文	化、スポ	一ツを重	₫視し、多く	の人が集う	まちを創		t 拠 t 令等			
総合計 画の位	政策	04	スポーソ	ソと文化	で、生き	生きと第	楽しむまちに	します		·	., 10 13			
置付け	施策	02	文化・第	芸術に親	しめる環	境づくり	J			BE	はよっ		文化振興し	
	視点	01	文化・芸	芸術の感	動・創造	・交流					連する 別計画		市文化振り	興計画
	重事	99	その他								וחנית			
田田・市		ード			-	事務	事 業 名	称			コード		所属名	称
関連 事業														
予		計	枠	事	業種分	別		予算	事業	名		始 掉	胡 • 終 排	朝
算	一般	会計	管理	評価対象	と事業		仰木太鼓会:	館管理運営	事業費					
事業														
*	//	+ A A-11			2 1 10 -	/I. B.L ±	7 /0 +-	ο/II ± 1 \τ			1 7 % 4	// O TIII // TI	5 m 11 7 18	
viv										地域の歴史ま そ行っている。	よひ又	化の埋解を	と深める場	
事業の 概 要		•												
1111 💆														
雷普	方 法	■ 直営	÷ ¬	七中答耳	里者 ■	足問禾む	<u>т</u> п ш х	資団体委託	ㅁ쓞버	」金交付 □ ਰ	- 小 曲	(١
	事業分		PLAN	_	至白 ■	氏间安 矿	t Lips	良凹体安式	□ 補助	」並文刊 口で	り他	()
	目的				民俗文化.	財である	る仰木太鼓の	(保存と活用	を図る場の	<u> </u>				
	可のために) ()		-410-410	<i>x</i> , <i>c o o o</i>	J - - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J - J -	, N. 1.1 C 7 L 7 1.3	споя	IX- IV				
	対 象		市民一舸	设										
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	_										
	(何又は誰を) 手 段 施設の適正な管理等、仰木太鼓の練習等のための場所の提供に関する事業を行う													
	手 段	ţ	施設の道	商正な管 理	理等、仰	木太鼓0	D練習等のた	めの場所の	提供に関	する事業を行っ)			
	手 段ようなやり		施設の道	適正な管:	理等、仰	木太鼓∂	り練習等のた	めの場所の	提供に関 ⁻	する事業を行 [・])			
(どの。	手 段 ようなやり 成 果	J方で)								する事業を行う		「文化への	理解が深ま	₹り、
(どの。	ようなやり	・ リ方で) !	大津市打		民俗文化							び文化への:	理解が深ま	: 9 、
(どのよ	ようなやり	リ方で) ! ! !るのか)	大津市打	指定無形」	民俗文化							『文化への	理解が深ま	ξ θ 、
(どのよ	ようなやり 成 果 うな状態にす	リ方で) ! ! !るのか)	大津市技市民文化	指定無形」	民俗文化	財である		継承される						₹ り 、
(どのよ	ようなやり 成 果 うな状態にす	リ方で) ! ! !るのか)	大津市技市民文化	指定無形」 化が向上	民俗文化	財である <mark>1年度</mark>	る仰木太鼓が	「継承される	とともに、	、仰木地域の[歴史及で	が文化への:		₹ 9 、
(どのよ ² く3 .	ようなやり 成 果 うな状態にす	リ方で) ! ! けるのか) D O	大津市技市民文化	指定無形! 化が向上・	民俗文化する	財である <mark>1年度</mark>	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千	「継承される	とともに、	、仰木地域の原 令和 4年度	歴史及で			ξ θ .
(どのよう) (どのよう) く3.	成 果 うな状態にす 経費 >	リ方で) ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! A	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円)	民俗文化する	財である 1年度 (千円)	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2,	継承される度 令和円) 予算客	とともに、 3年度 (千円)	、仰木地域のE 令和 4年度 見込額(千円	逐史及7			ミり、
(どのよう) (どのよう) く3.	ようなやり成 果 うな状態にする 経費 >	リ方で) ! ! ! ! するのか) D O	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 80年度 (千円) 2,504	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2,	(継承される度 令和円) 予算額, 206	とともに、 3年度 頃(千円) 2,126	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8	を を シ シ 14			ミり、
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう)	成 果 うな状態にする 経費 > 直接経費 、件費	リカで)	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2,	度 令和 円) 予算者 206 844	とともに、 3年度 頂(千円) 2,126 1,844	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8	を を シ シ 14			ミり、
(どのよ く3. 本業 事業費	成 果 うな状態にす 経費ン 直接経費 費合計 A	リカで) は けるのか) DO A B A + B	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2,	度 令和 円) 予算を 206 844 050	3年度 頃(千円) 2,126 1,844 3,970	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8	を を を を を を を を を を を を を を			ミり、
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but	成 果 うな状態にする 経費 ン 直接経費 費合計 A	リカで) まするのか) DO A B A + B 国	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2,	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0	3年度 頃(千円) 2,126 1,844 3,970 0	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8	を か 0 0 0			₹ り 、
(どのよ く3. 本業 事業費	成 果 うな状態にす 経費ン 直接経費 費合計 A 目	ファイン () () () () () () () () () (大津市技市民文化	指定無形 比が向上 (千円) 2,504 1,430 3,934 0	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2,	度 令和 円) 予算を 206 844 050 0	3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0	D7 144 11 0 0 0			ξ () .
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but) (but	成果の	A B A + B 国 债 D 他	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千 2, 1, 4,	度 令和 円) 予算8 206 .844 .050 0 0	3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0 0	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0	を の の の の の の の の の の の の の			ミり、
(どのよ (どのよ く3. 直人業 事業財脈	ようなやり 成 果 かっな状態にする 経費	リカで) は は は は は は のか) A B A H B は は は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の は の は の は の に の は の に の は の に の は の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に る 。 に 。 に る 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 0	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 0	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2, 1, 4.	度 令和 円) 予算器 206 .844 .050 0 0 0	3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0 0	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0	を か か か か の の の の の の の の の の の の の			ミり、
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう)	ようなやり 成 果 うな状態にする 経費 接経費 世 経費 見 起 の 一般 員 正	DO DO A B B A + B 国	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 0 69 3,865	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千 2, 1, 4,	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 71 .979	3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 0 50 3,920	、仰木地域のE 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0	を 27 27 44 41 0 0 0 0 50 91			ξ / / / / / / / / / /
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう)	ようなやり 成 果	A B A + B 国	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17	今和 2年 決算額(千 2, 1, 4,	度 令和 円) 予算名 206 844 .050 0 0 71 .979 0.35 0.15	3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.35 0.15 0.00	令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0.	を 27 144 41 0 0 0 0 0 15 15 00			ξ / / / / / / / / / /
(どのよう) (どのよう) 本業費源訳 職の内 職の内	ようなやり 果 成 水 機 に な	DO DO A B B A + B 国	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 0 69 3,865 0.30 0.10	民俗文化 する 平成3 決算額	財である (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 0 73 3,797 0.32 0.15	今和 2年 決算額(千 2, 1, 4,	度 令和 円) 予算名 206 844 .050 0 0 71 .979 0.35	3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 0 50 3,920 0.35 0.15	令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0.	を 27 144 41 0 0 0 0 0 15 15 00			ξ /
(どのよう) (どのよう) 本業費源訳 職の内 職の内	ようなやり 成 果	A B A + B 国	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2, 1, 4, 3, (()	度 令和 円) 予算名 206 844 .050 0 0 71 .979 0.35 0.15	3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.35 0.15 0.00 0.20	、仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0. 0.	を か 0 0 11 0 0 0 50 91 85 15 00 20	備	考	
(どのよう) (どのよう) 本業費源訳 職の内 職の内	ようなやり 果の な状態にする 経費 と 性 は と で と で と で と で で と で で で で で で で で で	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B	大津市技市民文化	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17	今和 2年 決算額(千 2, 1, 4,	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 0 71 .979 0.35 0.15 0.00 0.20	3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.35 0.15 0.00 0.20	、何木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0. 0. 0.	を か か か か か か の の の の の の の の の の の の の		和 3年度	令和 4年度
(どのよう) (どのよう) 本業費源訳 職の内 職の内	ようなやり 果 成 水 機 に な	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B	大津市技 市民文化 平成3 決算額	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千 2, 1, 4, 4,	度 令和 円) 予算名 206 844 .050 0 0 71 .979 0.35 0.15 0.00 0.20	3年度 (千円) 2, 126 1, 844 3, 970 0 0 50 3, 920 0, 35 0, 15 0, 00 0, 20	 ・ 仰木地域の原 ・ 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1,0 	を を を を を を を を を を を を を を	借 1 2年度 令 200	考	
(どのよ: (どのよ: 本業財職 職の内 職の内 (とのよ: 本業財職 職の内 (とのよ: (とのよ) 本業財職 職の内 (とのよ) (とのよ) <t< th=""><th>ような 成</th><td> A B A H B B A H B D D D D D D D D D D D D D D D D D D</td><td>大津市打市民文化 平成3 決算額</td><td>指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00</td><td>民俗文化 する 平成3 決算額</td><td>財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00</td><td>る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2, 1, 4, 3, (()</td><td>度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 0 71 .979 0.35 0.15 0.00 0.20</td><td>3年度 (千円) 2, 126 1, 844 3, 970 0 0 50 3, 920 0, 35 0, 15 0, 00 0, 20</td><td> ・ 仰木地域の原 ・ 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1,0 </td><td>を か か か か か か の の の の の の の の の の の の の</td><td></td><td>和 3年度</td><td>令和 4年度</td></t<>	ような 成	A B A H B B A H B D D D D D D D D D D D D D D D D D D	大津市打市民文化 平成3 決算額	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(干 2, 1, 4, 3, (()	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 0 71 .979 0.35 0.15 0.00 0.20	3年度 (千円) 2, 126 1, 844 3, 970 0 0 50 3, 920 0, 35 0, 15 0, 00 0, 20	 ・ 仰木地域の原 ・ 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1,0 	を か か か か か か の の の の の の の の の の の の の		和 3年度	令和 4年度
(どのよ: (どのよ: 本業財職 職の内 職の内 (とのよ: 本業財職 職の内 (とのよ: (とのよ) 本業財職 職の内 (とのよ) (とのよ) <t< th=""><th>ような 経</th><th> A B</th><th>大津市打市民文化 平成3 決算額</th><th>指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00</th><th>民俗文化 する 平成3 決算額</th><th>財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00</th><th>る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千 2, 1, 4, 4,</th><th>度 令和</th><th>3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.35 0.15 0.00 0.20</th><th>令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1 270 2 206 1</th><th>を を を を を を を を を を を を を を</th><th>描 1 2年度 令 200 132</th><th>新 考 和 3年度 200 -</th><th>令和 4年度 200 -</th></t<>	ような 経	A B	大津市打市民文化 平成3 決算額	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千 2, 1, 4, 4,	度 令和	3年度 項(千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.35 0.15 0.00 0.20	令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1 270 2 206 1	を を を を を を を を を を を を を を	描 1 2年度 令 200 132	新 考 和 3年度 200 -	令和 4年度 200 -
(どのよ) (どのよ) 事業財職員内4. 1	ような 成	A B	大津市打市民文化 平成3 決算額	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	る仰木太鼓が 令和 2年 決算額(千 2, 1, 4, 4,	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 0 71 979 0.35 0.15 0.00 0.20	3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.15 0.00 0.20	 ・ 仰木地域の原 令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0. 0. 0. 270 2 206 1 500 9,5 	を を で で で で で で で で で で で で で	描 2年度 令 200 132 7,000	和 3年度	令和 4年度
(どのよ: (どのよ: 本業財職 職の内 職の内 (とのよ: 本業財職 職の内 (とのよ: (とのよ) 本業財職 職の内 (とのよ) (とのよ) <t< th=""><th>ような 経</th><th> A B</th><th>大津下文化平成3、决算额槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽</th><th>指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00</th><th>民俗文化 する 平成3 決算額</th><th>財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00</th><th>令和 2年 決算額(干 2, 1, 4. 3, ((() (() (() ()</th><th>度 令和</th><th>3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.15 0.00 0.20</th><th>令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1 270 2 206 1</th><th>を を で で で で で で で で で で で で で</th><th>描 1 2年度 令 200 132</th><th>新 考 和 3年度 200 -</th><th>令和 4年度 200 -</th></t<>	ような 経	A B	大津下文化平成3、决算额槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽槽	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	令和 2年 決算額(干 2, 1, 4. 3, ((() (() (() ()	度 令和	3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.15 0.00 0.20	令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 0. 0. 0. 0. 0. 1 270 2 206 1	を を で で で で で で で で で で で で で	描 1 2年度 令 200 132	新 考 和 3年度 200 -	令和 4年度 200 -
(どのよ) (どのよ) 事業財職員内4. 1	ようが、 (表す) は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	A B	大津下文化工作,大市文化工作,大市文化工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,可以在一个工作,可以在一个工作,可以可以在一个工作,可以可以在一个工作,可以可以在一个工作,可以可以不可以在一个工作,可以可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	令和 2年 決算額(干 2, 1, 4. 3, ((() (() (() ()	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 0 71 .979 0.35 0.15 0.00 0.20 目標・実績 目標 実績	3年度 (千円) 2,126 1,844 3,970 0 0 50 3,920 0.35 0.15 0.00 0.20	令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0. 0. 0. 1 270 2 206 1 500 9,5 042 5,6	を を を を を を を を を を を を を を	ば 「 1 2年度 令 200 132 7,000 3,078	和 3年度 200 - 7,000 -	令和 4年度 200 - 7,500
(どのよ) 事業財 職員内 (とのよ) 事業財 職員内 4 1 2	ような 経	A B	大津下文化工作,大市文化工作,大市文化工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,并不可以在一个工作,可以在一个工作,可以在一个工作,可以可以在一个工作,可以可以在一个工作,可以可以在一个工作,可以可以不可以在一个工作,可以可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	令和 2年 決算額(干 2, 1, 4. 3, ((() (() (() ()	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	3年度 (千円) 2, 126 1, 844 3, 970 0 0 50 3, 920 0. 35 0. 15 0. 00 0. 20	 ・ (中木地域の F ・ 令和 4年度 見込額 (千円 2, 1 1, 8 4, 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	を史及で 200 200 200 200 200 200 200 20	「 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	新 考 和 3年度 200 -	令和 4年度 200
(どのよ) (どのよ) 事業財職員内4. 1	よ成な状費 養費 上で 大の 上で 上で	A B	大津市文化 平成3 無標	指定無形 比が向上 30年度 (千円) 2,504 1,430 3,934 0 0 69 3,865 0.30 0.10 0.20 0.00	民俗文化 する 平成3 決算額	財である 1年度 (千円) 2,104 1,766 3,870 0 0 73 3,797 0.32 0.15 0.17 0.00	令和 2年 決算額(千 2, 1, 4, 4, 位 件 人	度 令和 円) 予算を 206 844 .050 0 0 0 71 .979 0.35 0.15 0.00 0.20 目標・実績 目標 実績	3年度 (千円) 2, 126 1, 844 3, 970 0 0 50 3, 920 0. 35 0. 15 0. 00 0. 20	令和 4年度 見込額(千円 2,1 1,8 4,0 3,9 0. 0. 0. 0. 1 270 2 206 1 500 9,5 042 5,6	を史及で 200 200 200 200 200 200 200 20	ば 「 1 2年度 令 200 132 7,000 3,078	和 3年度 200 - 7,000 -	令和 4年度 200 - 7,500

100

74. 1

目標

実績

100

59. 7

100

43. 9

100

100

年間利用人数率

年間利用人数(実績)÷年間利用人数(目標)×100

2

	事業を取りまく 時代の変遷により若者達から太鼓離れの様子が見られるなか、市指定無形民族文化財である仰木太鼓を市の文化 社会環境の状況 財として保存継承すべきとの気運が高い。								
これまで や改善等	ルのちゃうしっかり	する利用を優先しつつ、住民の福祉向上に寄与する利用など、会館利用の広報活動を行い、 ている。							
項目別評価	評価	評 価 理 由							
妥当性	■ A. 妥当である□ B. ほぼ妥当である	市指定無形民族文化財である仰木太鼓の保存と活用を図り、地域文化の発信施設、住民交 流の拠点であることから市が実施主体で妥当である。							
(実施主体又は手段は妥当か)	□ C. あまり妥当ではない □ D. 妥当ではない								
有効性 (事業分析の 「成果」欄に	□ A. 上がっている■ B. やや上がっている	仰木太鼓保存会少年部、ママさんグループによる定期練習の成果として、市主催事業等に おいて演奏発表する等により、活気ある地域文化や歴史の継承が達成される。							
記載の成果は 上がっている か)	□ C. あまり上がっていない □ D. 上がっていない								
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	□ A. 高い■ B. やや高い□ C. やや低い□ D. 低い	地域による管理運営を委託することにより、効率的に施設運営が行えている。							
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める □ 3. 事業規模や見直しが必要								
施策への	■ A. 貢献している □ B. やや貢献している	地域文化の拠点となっており、地域住民のふれあいの場となっている。 							

<u> </u>	MUNICE ACTI	011					
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上	で継続(□ 2-1. 扨	な充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合	□ 2-6. その他)			
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() [□ 5. 休止	□ 6. 廃止	
7) III II	大津市無形民族文化財でる	ある仰木太鼓の保存と	活用を推進する	るために仰	木太鼓保存会	との連携を図るとともに	、地域住
	民の利用を促進するため、	地域関係団体への積	極的な広報活動	動を通じて	、会館利用率	の向上を図る。	
	施設設置の目的を踏まえ、					·進め、伝統文化を次世代	に継承す
部局長	る活動を促すとともに、均	也域に根ざした交流の	拠点施設として	て運用して	いくこと。		
コメント							

区分		平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目 標	指標1	76. 20 %	58.80 %	66.00 %	
達成率	指標2	74. 10 %	59. 70 %	43. 90 %	
成果	指標1	- %	-22. 83 %	+12. 24 %	
増減率	指標2	- %	-19.43 %	−26. 46 %	
活動単位	指標 1	19 千円	24 千円	30 千円	
コスト	指標2	0 千円	0 千円	1 千円	
成果単位	指標 1	51 _{千円}	65 _{千円}	61 千円	
コスト	指標2	53 千円	64 千円	92 _{千円}	
コスト増	減率	- %	+24. 79 %	+17.77 %	

整理番号		5	56	<u> </u>													
部 局 名 市民部					所原	属 名 文 ′	化・青	青少年課			所属	<mark>属長</mark>	藤原 順	T			
事務事業名 00774		伝統芸能	能会館管理	理運営事	業						記 <i>7</i>	、者 と	宿谷 真	種			
< 1. 基本事項>																	
		区分	コード				名		称				40		大津市伝	統芸能会	館条例
			02	自然、歷	歴史、文4	化、スポ	゚゚゚゚ーツを	重視し、多く	の人	、が集うマ	まちを創	IJ	根 法令				
	信	政策	04	スポーツと文化で、生き生きと楽しむまちにします								海工) 寸				
画の位 置付け 税策 02 視点 99			02	文化・芸術に親しめる環境づくり										津市文化			
			99	その他							関連個別			第2次大	で津市文		
		重事	99	その他							旧加		化振興計	「囲			
			ード	事務事業名称								- F		所属名	称		
	連業																
	未									-							
会 計			枠	事	業種	別		予	算	事業:	名			始 期	終期		
予 <u> </u>		会計	管理 評価対象事業 伝統芸能会館管理運営事業費														
3	Ē.							I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	да п	<u> </u>	· / · / · /						
1	Ě																
		能楽をは	まじめ邦	楽、舞踊	並びに落	道、華	道その他	1の伝統芸能	に係	る創造、	練習、銀	監賞など	を通して	、芸能文	化の伝え	承と創造	
事美	±	、発信を	図って	いる。													
	要																
1-20	^																
·语	一	方法	口直营	<u> </u>	指定管理	11 日	足問禾	毛 口出	答用 <i>t</i>	 *禾红	口 始田	全态社	□ その	VAH ()
		事業分				±19 □	仄 旧安	т ப щ.	貝凹区	万女们	山 補助	立文刊	☐ ₹ 0 <i>,</i>)
$\stackrel{\sim}{=}$		事未刀1 目 的			N 能の普及。	と啓発の	15-X1										
				IAINLA F	尼切日及	C 6 2502	7_07										
		jのため(対 象		利田孝;	を対象に												
				利用有る	ど刈水に												
		アスは誰で		ま足のも	二纮士华	千動の物	占し -	ての施設を充	中ナ	· ++ ++: \	ᄾᄯᆕᄷ	の白土車	三学の 四位	とひが士日	こ田はる	の登録車	学 左
		手 段			ム机云形/ とにより	点 到 リノ 牧	はこし	この心設をす	L 🗲 C	C. HEN	で江戸寺の	ル日エヨ	未の刑事	まないいら	~~~四本~	の貝品争	未で
(ようなやり				多じての	本民立 /	とを向上さも	+ Z								
. 10		成 果		仏形云目	化心判で)	囲しての	加氏又1	r & m T & c	۱۵۰								
		o な状態にす															
	3 . 1	経費>	DO	TI #4	00 F G		1左床	<u> </u>	rite.	٨٢٥	0左击	<u> </u>	4左南				
					30年度		1年度	令和 2年			3年度		4年度		備	考	
		1± /m ==	<u> </u>	决 算額	〔千円)	決算額		決算額(千		予算額	i(千円)	見込額	<mark>〔千円)</mark>				
	_	接経費			18, 999		16, 652		, 723	<u> </u>	0		0	平成19	年度指定	定管理者制	削度開始
		件費			902		913		, 312	 	0		0				
-	事業 領	貴合計 Д			19, 901		17, 565		, 035		0		0				
# 4	坐走	[3	-		0		0		0		0		0				
事	e質 才源	児			0		0		0	<u> </u>	0		0				
内 内	訳	起			0		0		0		0		0				
		そ0			0		0		0		0		0				
		一般			19, 901		17, 565	18	, 035		0		0				
)	職 .	員 数	(人)		0. 11		0. 11		0. 16		0.00		0.00				
職員	3 迷ケ	正	規		0. 11		0. 11		0. 16		0.00		0. 00				
	り訳	嘱	託		0. 00		0.00		0. 00		0.00		0. 00				
		臨	時		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00				
<4. 指標> DO																	
			指	標	名		単	位	目標	票・実績	平成30年		或31年度	令和 2年] 3年度	令和 4年度
能舞台利用件数						件 目標 200		200	200	1	150	0	0				
活	1							111			170	147		95			
動		能舞台和	川用件数	令和 3	4度から	事業統	合										
指		和室及び	(会議室	利用件数				/# E		目標	1,	900	1, 900	1, 7	700	0	0
標	2							件		実績	1,	611	1, 419	1, 3	345	-	_
			《全議会	 室利用件数 令和3年度から事業統っ				٠	22422					*			
		他主及し	ア女成土	们用计数	ሀ ነገላ	山る平皮	かり争ま	統合									

%

令和3年度から事業統合

成果指標

2

能舞台利用件数÷利用可能日数

和室及び会議室利用日数・利用可能日数

和室及び会議室利用率

51.3

80

81.1

実績

目標

実績

令和3年度から事業統合

45.8

80

70. 2

30

60

70. 9

0

事業を明 社会環境	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	高齢化が進む中、幅広い世代が伝統芸能に触れる機会を提供し、伝統芸能を次世代に継承する取り組みが求められている。						
これまでの見直し や改善等の経過		能舞台でのクラシックコンサートなど、自主事業における新たな取り組みを実施し、新規利用者の増加に努めて いる。						
項目別評価	評	価	評 価 理 由					
可业林	□ A. 妥当である		伝統文化芸術の活動、鑑賞の環境づくりのために、指定管理者によるノウハウを活かした 運営は妥当である。					
妥 当 性 (実施主体又は		ぎ妥当である ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2010.24 (000)					
手段は妥当か)	□ C. あ	まり妥当ではない						
	□ D. 妥	当ではない						
有効性	□ A. 上がっている		能舞台の利用率は下がっているものの団体の練習や鑑賞に利用されている。					
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. や	や上がっている						
記載の成果は	□ C. あ	まり上がっていない						
上がっている か)	□ D. 上 <i>t</i>	がっていない						
	□ A. 高l	,١	指定管理者の民間ノウハウを活用した運営で、利用者の利便性を図っている。					
効 率 性 (事業手法は効	■ B. や	や高い						
率的である	□ C. や	や低い						
か。)	□ D. 低U	, ι						
総合評価	■ 1. 計画	画どおり事業を進める	□ 2. 事業の進め方に改善が必要					
松口計画	□ 3. 事業規模や見直しが必要		□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要					
	■ A. 貢献	献している	質の高い能楽公演を市民に提供し、文化・芸術に親しめる環境づくりに貢献している。					
施策への	□ В. や	や貢献している						

	■ A. 貝厭している	貝の高い能米公演を印氏に提供し、文化・芸術に祝しめる環境 フくりに貝倣している。
施策への	□ B. やや貢献している	
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	
4.44		

	<u> <6. 今後の方向性> ACTION</u>								
ı		■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(□ 2-1. 拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化			
ı		□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-6.	その他)					
ı	方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() 口 5. 休止	□ 6. 廃止				
	・								
	部 局 長コメント	る伝統文化の拠点施設とし		営を図るとともに、伝統芸能(市民の裾野を拡げるよう取り約 いて検討されたい。					

区:	分	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目 標	指標1	85.50 %	76.33 %	60.00 %
達成率	指標2	101.37 %	87.75 %	118.16 %
成果	指標1	- %	-10.72 %	-34.49 %
増減率	指標2	- %	-13.44 %	+0. 99 %
活動単位	指標 1	117 _{千円}	119 千円	189 _{千円}
コスト	指標2	12 _{千円}	12 千円	13 千円
成果単位	指標 1	387 _{千円}	383 千円	601 _{千円}
コスト	指標2	245 千円	250 千円	254 _{千円}
コスト増	減率	- %	+0.41 %	+29. 20 %